

必ずお読みください

バレーボール交流大会指導者資格について

本交流大会は全国予選となることから、全国大会の参加条件と合わせた指導者資格とします。
下記条件をご確認下さい。

(令和 6 年 6 月 20 日実行委員会決定)

全国大会出場条件

集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

- ① 令和 6 年度「スポーツ少年団登録システム」において「指導者」登録している者。
- ② 指導者(監督・コーチ)2 名共に「スポーツ少年団の理念」を学んだ者であること。
- ③ 指導者(監督・コーチ)の内 1 名は日本スポーツ協会(以下 JSPO)公認バレーボールスタートコーチ、コーチ 1~3 若しくはコーチ 4 有資格者、または日本小学生バレーボール連盟認定指導者(一次・二次講習会受講修了者 ※一次のみでも可)であること。

なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。

※各出場カテゴリーにおいて、最低 2 名の「スポーツ少年団の理念」を学んだ者が指導者登録されていること。

※但し、エントリーの際に指導者を 1 名で登録する場合は、令和 6 年度「スポーツ少年団登録システム」において、最低 2 名の「スポーツ少年団の理念」を学んだ者が指導者登録されていることが前提となるが、その登録指導者が②及び③の両方をクリアしていることを条件とする。

※男女で出場する場合は指導者の兼任は出来ません。令和 6 年度「スポーツ少年団登録システム」において、最低 4 名の「スポーツ少年団の理念」を学んだ者が指導者登録されていることが前提条件となる。

※今年度、(公財)北海道スポーツ協会にて実施する、スタートコーチ(ジュニア・ユース)を受講しても登録が令和 7 年 10 月 1 日付となりますので、現時点で「理念を学んだ者」として登録されていない限り本大会及び全国大会へは出場出来ません。

理念を学んだ者となる条件

- ・日本スポーツ協会公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)資格保有者 ※R5 年度の養成講習会受講修了者を含む
- ・日本スポーツ協会公認指導者資格保有者で令和元年(2019)年度にスポーツ少年団認定育成員・認定員資格を保有していた者
- ・令和元年(2019)年度以前にシニア・リーダーとして資格認定され令和 5(2023)年度までに引き続き登録を行っていた者
- ・令和 2(2020)年度以降にシニア・リーダーとして資格認定され資格が有効である者
- ・スポーツ少年団認定育成員・認定員資格を保有していた者で、令和 5 年 11 月までにスポーツコーチングリーダーに移行した者

※ご自身の資格状況は、スポーツ少年団の登録システムから確認出来ます。